



# 飯田市立病院ニュース

飯田市立病院・高松分院広報

編集・発行／飯田市立病院広報編集委員会 〒395-8502 長野県飯田市八幡町438番地  
TEL●飯田(0265)21-1255(代) FAX●飯田(0265)21-1266 http://www.imh.jp.

## 病院機能評価 認定される

(財)日本医療機能評価機構が行う機能評価は、質の高い医療を効率的に提供するために、第三者による病院の評価を行うものです。

この評価機構の認定施設は、現在全国で約一、七〇〇病院となっており、国内で幅広く認知された第三者機関です。当院では一九九九年に第一回目の機能評価を受け、審査を受け、今回はその更新のための受審となりました。今年二月二十三日から三日間受審し、このたび五月三十日付けで認定証の交付にいたしました。

機能評価の意義として、当院では以下の事項を意義と位置付け、受審に臨みました。

- ①当院の自らの位置づけを客観的に把握でき、改善すべき目標をより具体的・現実的なものとする。
- ②医療機能について、幅広い

い視点から具体的な改善方策の相談・助言を受けることができる。

③診療内容が充実することにより、患者さんがより安心して受診できる病院となり、地域における信頼性を高めることができる。

④職員の自覚と意欲の一層の向上が図られるとともに、経営の効率化が推進される。

この中でもとくに注目したのは、④の職員の意識高揚でした。受審への準備を通じて、自己研鑽と、部門を超えた職員間の討論など、それぞれの努力を積み重ねることが、患者サービスの一層の向上につながると考えました。

バージョン（病院のレベルに相応した評価段階）の變更に関しては、前回のバージョンは「3.1」というものであり、評価（審査）項目数は三五〇でした。今回は

「バージョン4」となり、評価項目も約六〇〇に上り、より詳細に評価が行われることとなり、一層の努力が求められました。

このたび、機能評価の認定を戴いたことは、国内でも優れた病院のひとつとして全国に認知されたこととなります。また同時に、認定病院としての責任と、さらに一層の努力の必要性を課せられたことにもなります。職員一同、地域の皆さんの健康と快適な生活を支えるために、より一層精進する所存ですので、よろしくお願いいたします。

【院長 千賀 脩】



## 高松フラワーズ

### 高松分院

飯田市立病院高松分院では病院内の花壇に一年を通じて花を咲かせようという活動に取り組んでいます。その中心となっているのは地域の有志で結成する「高松フラワーズ」です。

今年も六月に高松フラワーズの皆さんの協力で花壇を整備し、マリゴールドを植えました。また秋から冬にかけてはピオラを植える予定です。

これからも少しでも患者さんをはじめ病院を訪れる方々に安らぎを与え、美しい療養環境を提供できる活動に取り組んで参ります。



# お知らせ

## 病院のうごき

### 個人情報の保護と対応

四月から「個人情報保護法」が施行されました。この法は過去半年で五〇〇〇件以上の個人情報を扱った事業所全てに適用されます。

個人情報とは、氏名、生年月日、住所、勤務先、役職、学歴など「個人を特定できる情報」と定義され、紙や電子といった形態は問いません。氏名など無い写真や音声でも個人を特定できるので個人情報に含まれます。この個人情報が第三者に漏れたりすると、プライバシーの侵害や悪用されたりすることがあります。そこで個人情報保護法によって「個人情報を適正に取扱いなさい」ということになったわけです。事業者に対しては安全管理を義務付け、個人には本人の利益や権利を保

護することを定め、左記の5原則を求めています。

#### ①利用目的による制限

その利用目的を明確にして、その使用目的に必要な範囲で取り扱う。

#### ②適正な方法による取得

個人情報は、適法かつ適正な方法で取得収集する。

#### ③内容の正確性の確保

利用目的達成に必要な範囲内において、正確かつ最新の内容にする。

#### ④安全保護措置の実施

漏洩や毀損の防止など安全管理のための措置を講じておく。

#### ⑤透明性の確保

個人情報で識別される個人（本人）による適切な関与が認められるように配慮すること。

セキュリティは強化するほど、利便性が悪化します。例えば、家のドアに多種の錠を多く付けるほど安全性が高まりますが、自分や家族が入るとなると、鍵を使い分け

ながら家に入ることになり、逆に不便になります。病院では医療の安全性も同時に考慮する必要があります。患者さんの名前を使わないことが個人情報漏れ防止に繋がりますが、名前で患者さん本人を確認することは、患者さんの取り違い防止などには必要なことです。この相反する「個人情報の安全管理」と「利便性及び医療の安全性」の両立が、病院における個人情報保護の特殊性といえるかもしれません。

当院では、個人情報保護のための委員会を設置し活動しています。また、外部講師を招いて全職員対象に学習会を行うなど、患者さんの個人情報を守るため病院全体で取り組んでいます。

#### 【個人情報保護委員会】

### 臨床研修棟

#### 完成について

二〇〇五年三月末、臨床研修棟が完成しました。

昨年六月に着工し、約十ヶ月の間、入院患者さんを始め、多くの来院者の皆様にご迷惑をおかけしました。皆様のご協力に対し、深く御礼申し上げます。

当院は、臨床研修指定病院として指定を受けており、今後多数の臨床研修医の受入を予定しています。この研修棟はそのために建設を計画したものです。

構造は地上三階建て延面積六〇六・三二㎡です。三階部分が研修室となり、おり、三つの研修室で構成されています。二階部分は、中央病歴室（カルテ室）、一階部分は倉庫他となっています。

二〇〇四年度から医師の臨床研修が必修化され、二〇〇四年度五名、二〇〇五年度五名と、研修医を迎え入れています。二〇〇六年度以降として、さらに八名の受入の予定となっています。当院の臨床研修プログラムによって優秀な医師が育成されるためにも、この研修棟が有効に活用される事が望まれます。

また、今回の建設に伴い、本体二階部分の内部構造も大幅に改修致しました。これにより庶務課と看護師長室は前病歴室（カルテ室）スペースに移動しました。

この他、特に人間ドック関連の施設については、全体的にこれまで手狭であった為、患者さんの待合室が確保できていませんでした。しかし、今回の改修により、十分な待合スペースを確保することができ、また、待合室には、大型テレビを設置し、雑誌・新聞も取り揃え、人間ドックをご利用頂く方に、ゆったりとくつろいで頂ける場所となりました。

#### 【施設担当】



臨床研修棟



## 看護の日の活動報告 看護の日を終えて

「看護の日」の趣旨は、21世紀の少子・高齢社会を支えるために、ひとり一人が人に対する看護の心、ケアの心、助け合いの心の大切さを理解していただくことにあります。「看護の日」は、1990年に近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ5月12日に制定されました。

飯田市立病院看護部では、「看護の日」の活動として、看護師より受け持ち患者さんへ、それぞれの思いを込めたメッセージカードを送りました。そして、各部署より選抜された看護師が、外来、各病棟にて、「大きな古時計」「虹の彼方へ」のハンドベル演奏を行いました。短い練習期間でしたが、緊張の中、気持ちをひとつにし、心を込めて演奏することができました。透き通る響きのハンドベル演奏により、患者さんには心をなごます時を過ごして頂くことができました。

【看護部】



## 各種委員会から ボランティアの会

ボランティアの会では院内コンサートを定期的に行っています。入院中の患者さんの心の癒しを大切に、会のスタッフも看護職、事務職など個性豊かなメンバーで構成され、患者さんや演奏に来てくださる地域の皆さんに支えられて会を継続しております。

5月30日1階ロビーにて飯伊童謡唱歌を歌う会のハーモニカクラブの皆さん17名による院内コンサートが行われました。曲目は「赤い靴」「故郷を離るる歌」などに加え「ふるさと」を皆で一緒に歌う演出もありました。

一昔前、ハーモニカは学校で習い誰もが演奏できる楽器でしたが、現在では目にすることも珍しい楽器です。大小様々な形や、微妙な息使いで変化する音色、低音の刻むリズムは高齢の患者さんには懐かしく、ハーモニカを習っていない世代には新鮮で、優しい気持ちにさせてくれました。演奏を聴きながら唄を口ずさみ、目に涙を浮かべておられる患者さんもいらっしゃいました。コンサート終了後、病室に帰る際に「来てよかった、懐かしかったな。」と感想を話して下さるのを聞くと次のコンサートも患者さんのためにと頑張れる気がします。

これからも患者さんをはじめ、病院全体が癒される時間作りのため活動を続けていきたいと思っています。演奏への参加もお待ちしております。

【ボランティアの会】



### 院内ボランティアの会 活動予定

月日	内容	備考
4月22日(金)	マリンバとピアノの演奏	
5月30日(月)	飯伊童謡会 ハーモニカクラブ演奏	
6月10日(金)	ごみ拾い	
8月	フラメンコ	病院ロビー
7~8月中	七夕飾り	病棟各階デイルーム
8月22日(月)	アフィニス夏の音楽祭	ロビーコンサート
9月	駐車場ごみ拾い	
10月	フルーツコンサート	病院ロビー
12月	クリスマスコンサート 女子短学生ミニコンサート	病院ロビー 病棟各階デイルーム
1月	ニューイヤーコンサート	病院ロビー
2月	バザー	病院正面玄関付近
3月	松尾小学校児童による 合唱と楽器演奏	病院ロビー

## 絵画をご寄贈いただきました。



北條[北條外商]様(中)、野溝様(右)

伊那市の北條外商グループ協賛業者の皆様から、同市在住の洋画家、野溝嘉彦様の伊那谷の農村風景を描いた『雪の伊那谷』(30号)をご寄贈いただきました。厚く御礼申し上げます。

この作品は冬の風景にも関わらず、どこか温みを感じるもので、患者さんやご家族の方々の心の癒しになるよう飾らせて頂きます。

【庶務課】

シリーズ

その6

## 職場紹介

### 【6東病棟】

6東病棟は、循環器科・心臓血管外科・胸部外科の3科で構成されています。担当科の9人の医師と17人の看護師、2人の看護助手が仕事をしています。

院内の他の部署から少し遅れて1998年に開設された45床の病棟です。ICU（集中治療室）から移動される患者さんの4割が当病棟ということもあり、個室が15床あります。中に入っただけと他の病棟に比べやや広めのナースステーションと心電図モニターが目に入ります。

約7割を占める心臓疾患の患者さんは、治療のため安静が必要となることが多く、点滴・酸素などのチューブ類や心電図モニター等の医療機器が装着される為、活動が制限されがちです。このような環境の中で少しでも快適な入院生活を過ごしていただくために、細やかな配慮のある援助を心掛けています。

また心臓・肺の手術や心臓カテーテル検査が安心して受けていただけるように、パンフレットを作成し、経過がイメージできるようにしています。退院後は疾患・生活の自己管理が必要な患者さんが多いので、その支援ができる看護を目指しています。



療養費、手額から高額な支払いが、病院等があり、申請するに基

この制度では、就学前の乳幼児、一定年齢で低所得の方など各市町村ごとに基準が異なります。福祉医療制度が助成される部負担金が軽減される。

### 福祉医療費の申請について

数料などを差し引いた額が各自自治体から払い戻されま

受給者証をお持ちの方は、病院窓口で受給者証を提示いただきますと、福祉医療申請受付控えをお渡ししますので支給されるまで保管しておいてください。そのあとの手続きは病院で行います。通常約三ヶ月後に払い戻されてきます。受給者証を提示いただけないと申請することができませんので、受診の際、最低月一回は提示いただくようお願いいたします。申請の受付期間が

### みなさまの声に お応えします。

当院では皆様方から様々なご意見ご要望をいただいております。このうち施設改善に対する最近のご要望について紹介いたします。「玄関前のスロープの幅が狭く足の不自由な方や車椅子利用の方に不都合であるので改善してほしい。」

診療月から六ヶ月程度の市町村もありますので早めにご提示ください。

【医事課】



【庶務課】

とのご要望がありました。これについては、スロープの幅を広くする工事を行いました。これにより段差がなくなり、車からの乗り降りや、他の車が止まっている場合の歩行についても支障がなくなりました。

### 新任医師の紹介

平成17年4月～6月



外科  
みねぎし よしき  
峯岸 芳樹  
平成15年卒業  
平成17年6月1日着任  
前勤務病院：  
大阪大学附属病院



泌尿器科  
すぎもと こうじ  
杉本 晃士  
平成8年卒業  
平成17年6月1日着任  
前勤務病院：  
聖路加国際病院

### 編集後記

紫陽花の紫がひと際雨に映える今日この頃、梅雨入りとともに待ち遠しかった雨に恵まれ当地の水不足もひと息と言ったところでしょうか。

さて、病院一丸となつて取り組んだ病院機能評価事業も無事認証され、晴れて「認証病院」となりました。今まで以上に評価時代の病院のマネージメントツールとして、大いに活用したいものです。

【編集委員会 堀米直人】